

駒 沢 大 学

文 化

第 15 号

平 成 4 年 3 月

駒沢大学文学部

文 化 学 教 室

駒沢大学
文化

第十五号

Komazawa University

BUNKA

(CULTURE)

No. 15

March 1992

CONTENTS

- Unumgänglichkeit und Produktivität des Mißverständnisses
—Probleme der geisteswissenschaftlichen Forschungen—Ken Asoh
- Can Justice be international?.....Hisatake Kato
- A Study of Opinions on Techniques and Technologies, IShigehiro Katagiri
- Kants These über das Sein
—im Zusammenhang mit dem transzendentalen Idealismus—...Masahiko Yuasa
- Notes on Genealogies of Shamans in Kamaishi and Niigata CitiesKensho Sato

Published by

The Department of Culture

Komazawa University

編集後記

文化学教室の紀要『文化』第十五号がここによりやく刊行される運びとなった。

東京大学教授麻生建先生の論文は昨年三月三十日に文化学教室主催の講演会でお話し下さった御講演原稿をもとに、また千葉大学教授加藤尚武先生の論文は昨年十月二十五日に同じく文化学教室主催の講演会でお話し下さったテーマをもとに、それぞれ論文の形にしていたいただいたものである。いずれもアクチュアルな問題に切り込まれ、重要で示唆深い論点を提示していただき、感謝いたします。片桐茂博、湯浅正彦両講師、佐藤憲昭教授からも意欲的な論文を寄せていただき、また佐藤教授には編集の労も取っていただき、感謝いたします。ただ早くに原稿を出していただいた諸先生には、刊行が大変遅れてしまったことに対し、心からおわび申し上げます。今後とも充実した論集が、しかも速やかに刊行できるよう、努力いたします、且つ各位の御協力をお願いしたい。

平成四年三月

(久保 記)

駒沢大学 文化 第十五号

平成四年三月三十一日 発行

編集者 駒沢大学文学部文化学教室

代表 久保 陽一

印刷所 南斗書房

東京都千代田区神田小川町二一七

発行所 駒沢大学

東京都世田谷区駒沢一―二三―一

電話 (〇三) 三四一八一―九二二